

打上っ子だより

唐津市立打上小学校 令和7年9月 | 日(月) 第6号

文責 校長:山本 英俊



教育目標 地域や仲間を思い 夢に向かって輝く子どもの育成

2学期始業式 ~元気にスタート!~

長い夏休みを終えた子どもたちが元気に登校し、2学期の学校生活が始まりました。久しぶりに会う友だちとの会話も弾み、それぞれの教室で、みんなで楽しそうに過ごしている時間にも新鮮さが感じられました。

夏休み中には大きなけがや事故等もなく、みんなが安全に過ごせたことが何よりもよかったです。これまで同様に、家庭や地域において子どもたちの安全や安心のために、温かく見守りかかわっていただいたおかげです。ありがとうございました。

2学期は1年の中でも最も長い学期で、運動会やバス旅行・修学旅行をはじめ、いろいろな行事や体験活動、外部機関等と連携した特別な授業も計画しています。それぞれの行事や学習活動が、子どもたちにとって有意義なものになるように、ひとつひとつに丁寧に取り組んでいきたいと思います。2学期の生活や学習を通して、子どもたちがさらに成長していくことを楽しみにしています。

家庭や地域の皆さんとともに、「成長と安心」が実感できる打上小を創り上げていけるように、これからもご支援とご協力をよろしくお願いします。

稲刈り終える

8月28日(木)、4年生~6年生で稲刈りを行いました。4月末の田植えから4か月ほどの間、いろいろとお世話をしていただいていたおかげで、しっかりと稲も成長していました。昨年のようなイノシシの被害がなかったこともよかったです。今回も学校応援団の金嶽さん、前育友会長の平川さん、育友会役員や保護者の方など、多くのみなさんにご協力をいただきました。



初めに、稲の成長や発育の様子、稲刈りの心構えや鎌の使い方などについて話していただき、その後みんなで一斉に稲刈りを始めました。初めて体験する児童も、少しずつ慣れてくるとうまく刈り取れるようになり、みんなで協力しながらザックザックと稲を刈り進めることができました。暑い中での稲刈りでしが、たくさんの汗をかきながら、みんなで最後までやり遂げることができ、その働きぶりもすばらしかったです。

活動後の振り返りでは「みんなで協力できてよかった」「大変だったけど頑張ることができた」 「農家の人の大変さがわかった」などの声が聞かれました。

お世話をしていただいた多くの皆さんのおかげで、充実した体験活動を実施することができました。どうもありがとうございました。

☆お知らせ☆

本校用務員の井筒佳雄先生がご都合により退職されることとなりました。井筒先生には昨年 度より本校にお勤めいただき、校内の環境美化の整備をはじめ、図書室の本棚や玄関のスロープ 製作などさまざまな面でご尽力いただきました。ありがとうございました。